

「四国テクノブリッジフォーラムフェア 2008  
運営等業務」

公募要領

平成19年12月

独立行政法人 経済産業研究所

# 「四国テクノブリッジフォーラムフェア 2008 運営等業務」に関する公募 について

## 1. 事業の背景及び目的

独立行政法人経済産業研究所では、四国テクノブリッジフォーラムと共催で、「四国テクノブリッジフォーラムフェア 2008 産業クラスターの持つ意義および将来展望—新たなる連携を目指して—」と称するシンポジウムを開催します。本事業は、ミニクラスター間の連携をより一層促進するため、クラスター形成活動に参画している企業や研究機関、支援機関の関係者が一堂に会し、製品やパネル等の展示やプレゼンテーション、マッチングを行うことにより、各ミニクラスターの枠を超えた広域の交流を促進し、新たな連携を創出することを目的としています。

## 2. 事業内容

(1)日時:2008年2月14日(木) 13:00-18:30

(2)会場:サンメッセ香川[サンメッセホール、大展示場C](香川県高松市林町 2217-1)

(3)開催概要:

### ①名称:

四国テクノブリッジフォーラムフェア 2008

「産業クラスターの持つ意義および将来展望—新たなる連携を目指して—」

### ②開催予定日・場所、開催言語

日時: 2008年2月14日(木) 13:00-18:30

会場: サンメッセ香川[サンメッセホール、大展示場C](香川県高松市林町 2217-1)

主催: (独)経済産業研究所、四国テクノブリッジフォーラム((財)四国産業・技術振興センター)、

後援: 経済産業省、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、とくしま産業振興機構、かがわ産業支援財団、えひめ産業振興財団、東予産業創造センター、高知県産業振興センター、(独)中小企業基盤整備機構四国支部、(独)産業技術総合研究所四国センター

開催言語: 日本語(同時通訳なし)

### ③プログラム

シンポジウム(13:00-17:00)

会場:サンメッセ香川[サンメッセホール]

(1)開会(主催者挨拶、来賓挨拶)(13:00~13:20)

及川耕造 RIETI 理事長

経済産業省(来賓)地域経済産業審議官

(2) 基調講演(13:20~13:20)「ものづくり現場発→イノベーション行き」(仮題)

児玉俊洋(京都大学経済研究所附属先端政策分析センター教授)

(3) 休 憩(14:20-14:25)

(4) ミニクラスターの活動状況等についてのプレゼンテーション(14:25~17:00)

各ミニクラスターより代表的なプロジェクトの紹介

(発表者案)

以下のミニクラスターのクラスターマネージャー等

森岡斎(徳島健康・医療産業クラスター・マネージャー/財団法人とくしま産業振興機構産学連携推進部クラスター・マネージャー)(未確定)

勝村宗英(糖質バイオクラスター・マネージャー/(独)産業技術総合研究所四国センター産学官連携コーディネーター)(未確定)

勝村宗英(微細構造加工デバイスクラスター・マネージャー/(独)産業技術総合研究所四国センター産学官連携コーディネーター)(未確定)

藤原勝壽(次世代紙素材クラスター・マネージャー/(社)愛媛県紙パルプ工業会技術顧問)(未確定)

村上哲也(東予ものづくりクラスター・マネージャー/(財)東予産業創造センター事業局長)(未確定)

奥田ひとみ(ライフサポートクラスター・マネージャー/(財)えひめ産業振興財団)(未確定)

朝岡 誠司(ZnO ものづくりクラスター・マネージャー/(財)高知産業振興センター高知COE推進本部本部長代理)(未確定)

<方法>

・7ミニクラスターより各15分程度プレゼンを実施。  
プレゼン終了後、会場から適宜質問を受付、応答。

**技術発表会等 (14:25~18:30)**

会場:サンメッセ香川[大展示場C]

(内容)

各ミニクラスターの技術紹介パネル等の展示 7ブース

四国テクノブリッジフォーラムの技術紹介パネル等の展示 20ブース程度

個別相談会

- ・産総研の個別ブースによる技術相談
- ・中小機構の個別ブースによる経営相談
- ・四国テクノブリッジフォーラムの個別ブースによる事業化支援相談

**交流会 (17:15～18:30)**

会場:サンメッセ香川[大展示場C]

(内容)

開会挨拶:財団法人四国産業・技術振興センター 理事長 池田 修

会場:サンメッセ香川[大展示場C] (技術発表会と同時実施)

定員:100名

参加費:1,000円

(4)委託内容仕様書: 運營業務の内容

以下の業務につき、(独)経済産業研究所、四国テクノブリッジフォーラム((財)四国産業・技術振興センター)担当者および本業務以外の業務委託先と十分な打合せを行い、実施するものとする。

① 会場基本プラン(交流会含)

- ・企画費(立案～設計、説明資料作成など) 1式
- ・設営計画(ゾーニング、サイン類等各種説明資料作成) 1式
- ・サイン計画(全体サイン計画立案および説明資料制作) 1式
- ・メインビジュアル企画(ロゴおよびメインイメージ) 1式

② 看板・パネル関連制作および設営(交流会含)

- ・屋外メイン看板(デザイン～出稿用データ作成・設営まで) 1枚
- ・展示場入口看板(デザイン～出稿用データ作成・設営まで) 1枚
- ・案内・誘導立て看板(デザイン～出稿用データ作成・設営まで) 32枚
- ・社名板(デザイン～出稿用データ作成・設営まで) 32枚
- ・会場レイアウト案内パネル(デザイン～出稿用データ作成・設営まで) 1枚
- ・ブース用出展社名パネル(デザイン～出稿用データ作成・設営まで) 1枚
- ・誘導立て看板(デザイン～出稿用データ作成・設営まで) 5枚
- ・プレゼンテーション時間割パネル(デザイン～出稿用データ作成・設営まで) 1枚
- ・その他各コーナー案内パネル(インフォメーション、アンケートなど) 1式
- ・上記用パネル制作に関わる雑費(画像加工費、カラーコピー出力) 1式
- ・システムパネル設営(W900×H2100) 200枚
- ・トラスフレーム(2400×2400) 1枚

③ 運営関連(交流会含)

会議当日の運営に関し、遺漏なく遂行できるよう十分な体制を取ること。司会を手配すること。報告書掲載用にカメラマンを手配すること。参加者へアンケートを配布し回収すること。

- ・全体設営管理 1式

- ・設営・撤去関係スタッフ(9:00-21:00) 16名程度(必要に応じて人数変更可)
- ・当日運営スタッフ(9:00-21:00) 4名(必要に応じて人数変更可)
- ・MC セレモニー・プレゼンコーナー(12:00-18:00) 2名

#### ④ 輸送関連

- ・送迎バス(高松駅⇄サンメッセ香川) 2台(20名乗り)

#### ⑤ 事務局機能(交流会含)

- ・開催案内送付(案内状案の作成含む) メール 450件、郵送 50件
  - ・参加者とりまとめ 申込・登録状況を随時主催者側と共有
  - ・開催内容、アンケート集計等の報告書作成補助 1式
- また、事務局内に下記必要機材を設置すること。
- ・トランシーバー 20台
  - ・PC(インターネット環境) 1台
  - ・プリンター 1台

#### ⑥ 音響機器(技術発表会) 1式

- ・マイク 2本
- ・スピーカー 2台
- ・アンプ 1台
- ・ミキサー 1台
- ・オペレーター 1名

#### ⑦ 電気工事

- ・スポットライト(アーム式) 70個
- ・配線工事 1式
- ・分電盤工事 1式

#### ⑧ 機材等運搬 1式

#### ⑨ ゴミコンテナ(4t) 1台

### 3. 契約条件

#### (1) 契約形態

請負契約とします。

(2) 採択件数

1 件とします。

(3) 予算規模

550 万円(消費税込み)を上限とします。

(4) 事業契約期間

契約締結日～平成 20 年 3 月 14 日(予定)

#### 4. 応募要件

今回の公募に対する提案者は、次の要件を備えている必要があります。

- (1) 企業、民間団体等、本事業に関する請負契約を経済産業研究所との間で直接締結等できる団体であること。
- (2) イベントや各種国際会議などの運営実施業務に関するノウハウを有すること。
- (3) 当該業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤をもち、資金、設備等について十分な管理能力をもっていること。
- (4) 当研究所から提示された請負契約書に合意すること。

#### 5. 公募申請書の様式

- (1) 公募申請書の記載は、別紙の様式に基づいてください。
- (2) 公募申請書は、日本語で作成してください。用紙サイズはA4版縦置き、横書きを基本とします。

#### 6. 公募申請書の提出部数

- (1) 公募申請書の提出部数は、正 1 部、写 2 部とします。
- (2) 公募申請書の提出時に「申請受理票」1部を併せて提出してください。

#### 7. 添付資料

公募申請書には、次の資料又はこれに準ずるものを添付してください。

- (1) 会社経歴書 1 部
- (2) 最近の事業報告書(1年分) 1 部
- (3) 公募申請書は、日本語で作成してください。(提案者が外国企業等であって、公募申請書を日本語以外の言語で作成し、日本語に翻訳したものである場合は、参考としてその原文の写 1 部を添付してください。)
- (4) 見積書(要社印、オリジナル 1 部、残りはコピー可) 1 部

## 8. 公募申請書およびサンプルサマリーの提出締切日及び提出先

- (1) 提出締切日 : 公募申請書は平成19年12月21日(金)12時00分
- (2) 提出先 : 独立行政法人 経済産業研究所 コンファレンス・国際チーム  
「四国テクノブリッジフォーラムフェア 2008 担当」  
〒100-8901 東京都千代田区霞が関一丁目三番一号 経済産業省 別館11階
- (3) 提出方法 :  
郵送又は持参してください。FAX、電子メール等での提出は受理いたしません。

## 9. 公募申請書の受理

- (1) 応募要件等を満たさない者の公募申請書、又は不備がある公募申請書は、受理いたしません。
- (2) 提出された公募申請書を受理した場合は、申請受理票にて申請者に通知いたします。
- (3) 受理した公募申請書は、返却できませんので予めご了承ください。

## 10. 秘密の保持

公募申請書、その他の書類は、当該事業の請負先の選定のためにだけ使用します。

## 11. 請負先の選定

請負先の選定は、公募申請書及び添付参考資料、当研究所が必要に応じ別途行うヒアリング等をもとに行います。請負先を選定する際の選考基準は、以下のとおりです。

### 選考基準

- (1) 当該事業を行う体制が整っており、請負業務管理上、当研究所および四国テクノブリッジフォーラム((財)四国産業・技術振興センター)の必要とする措置を適切に遂行出来る体制を有すること。
- (2) 当該事業の遂行に必要な関連知識、及び十分なプロジェクト管理能力、課題解決能力、調整能力、プロジェクト推進能力を有すること。
- (3) 見積り価格が適正であること。
- (4) 経営基盤が確立していること。
- (5) 現在までに、当研究所、四国テクノブリッジフォーラム((財)四国産業・技術振興センター)や関係団体の類似関連業務に関わった実績を十分に有し証明できること。

## 12. 結果通知

公募申請書受付期間終了後、一週間を目途に提案内容の審査を行い、速やかに採択結果を通知します。さらに、経済産業研究所のホームページに採択結果を掲載します。

なお、審査結果等の照会には応じません。

## 13. その他

- (1) 請負先選定に係る審査は、受理した公募申請書に基づいて行いますが、必要に応じてヒアリングや追加資料の提出等を求める場合があります。
- (2) 受理した追加資料及び添付資料等は返却できませんので予めご了承ください。
- (3) 公募申請書等の作成費は経費に含まれません。また、選定の成否を問わず、公募申請書の作成費用は支給されません。

## 14. 問合せ

本件に関する問い合わせは日本語により、下記の e-mail 又はFAXにて受け付けます。電話や来訪等によるお問い合わせは受付できません。

e-mail・FAXでのお問い合わせの際は、件名(題名)を必ず「RIETI-BBL セミナーサマリー作成問い合わせ」としてください。他の件名(題名)ではお問い合わせに回答できない場合があります。

独立行政法人 経済産業研究所 コンファレンス・国際チーム

「BBL セミナー担当」

FAX : 03-3501-8416

e-mail: [@rieti.go.jp](mailto:secretariat-conference@rieti.go.jp)の前に secretariat-conference を記載(スパムメール防止のため)